

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2009年5月17日現在

概況 コロラド州の2009年5月17日に終わる1週間の気象は、高温・少雨の気象であった。平均気温は平年を5度ほど上回った。山岳部の積雪量は前週より18ポイント減少し、平年の積雪量の56%となった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.6日（前週：6.0日）であった。高温・少雨の気象によりTopsoilの水分は急速に減少したが、州平均の土壌水分は、昨年より良い状態が続いた。2009年産冬小麦は88%（去年同期：88%、5年平均：92%）が節間成長期に入り、24%（昨年：24%、5年平均：36%）が出穂した。生育は春先の低温と降雨の為、多少遅れ気味であったが、ここに来て略昨年並みの生育となった。土壌水分が良好であり、作柄は昨年並びに平年より良いと報告された。気温が高目に推移したことも、小麦の生育に効果的であった。

土壌水分(*)

(%)		Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	2	25	69	4
	Last week	2	19	75	4
	Last year	25	43	31	1
Subsoil	This week	6	28	60	6
	Last week	10	25	59	6
	Last year	24	45	30	1

冬小麦生育状況(*)

(%)	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr Avg.
Jointed	88	79	88	92
Headed	24	10	24	36

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	1	7	20	47	25
Last week	1	7	20	52	20
Last year	18	29	32	19	2

(*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA-Colorado Field Office. 5-yr avg. means average of 2004,2005,2006,2007 and 2008.